

第 10 回
弓削商船高等専門学校
技術振興会
「ものづくり」技術・経営
情報交換会



【担当】

国立高等専門学校機構
弓削商船高等専門学校
企画広報室企画係

TEL 0897-77-4613

FAX 0897-77-4691

E-MAIL kikaku@yuge.ac.jp

日時：平成27年11月27日（金）13：30～

場所：今治地域地場産業振興センター 2階 大会議室

愛媛県今治市旭町2-3-5

～ プ ロ グ ラ ム ～

◆ 開会挨拶 13:30 弓削商船高等専門学校 校長 木村 隆一

◆ 基調講演 13:35～

講演題目 特許事例で見る Honda の“先例が無い”モノ造り

講演者 元 株式会社本田技術研究所 主任研究員
平野 允 様

講演内容 Honda に於いてエンジン設計者として 35 年間の研究開発に携わった経験から、世界に類が無い機構発明の幾つかをどのような経緯でどのような苦勞の末に構築されたか、をご紹介します。併せて「他人と同じ事をやらない優位性」や「諦めない事の大切さ」等をご説明します。

◆ 企業講演 1 14:40～

講演題目 マキタ会社概要と船用主機関の品質保証

講演者 株式会社マキタ
技術本部 品質保証部 試験課
阿部 昭人 様

講演内容 株式会社マキタは、1～5万トンの船舶の主機関に装備される「MAN B&W 2サイクル低速内燃機関」を製造販売する 1910 年創業の四国唯一のエンジンメーカーです。弊社の概要、製造過程と品質保証についてご案内します。

◆ 企業講演 2 15:10～

講演題目 プロセスシミュレータ CHEMCAD によるプロセスのモデル化と解析

講演者 江守商事株式会社
ソリューション営業グループ 技術サポート担当
鎌田 麻衣 様

講演内容 1970 年代以降、コンピュータの発展に伴い CAE (Computer Aided Engineering) は産業分野において多大な貢献をしてきました。本発表では CAE 技術の 1 つとしてプロセスシミュレータ CHEMCAD とその事例を紹介し、コンピュータによるプロセスモデリングと解析について説明します。

◆ 企業講演 3 15:50～

講演題目 大洋電機株式会社 会社概要

講演者 大洋電機株式会社
船用営業本部 三原営業所 主任
黒澤 健太郎 様

講演内容 当社、大洋電機株式会社の会社概要をご説明させていただきます。発電機、電動機中心に市場に存在していた当社の将来へ向けての省エネ製品作りの方向性、コストダウン要求の強い市場環境への対応についての考え方をご説明、業界の方々への社業の PR を行い、自社を周知頂きつつ、情報収集の場としたいと思います。

◆ 企業講演 4 16:20～

講演題目 表層潮流発電システム(2号機)の開発

講演者 弓削商船高等専門学校
電子機械工学科 准教授
長井 弘志 様

講演内容 海洋エネルギーは、唯一予測可能で最も安定した自然エネルギーであるといえます。とくに瀬戸内海では小さな島々が多数あり、それによる強い潮流は海峡など陸地近くを流れるので利用しやすいことを、先行研究で明らかにしています。そこで本研究では、海洋エネルギーのうち潮流エネルギーに着眼し、瀬戸内海の急流を生かした発電システムの開発のため、海峡での潮流調査を行います。さらに、メンテナンス性・コスト・海上交通・環境負荷を考慮した表層潮流発電システムの試作 2 号機の開発を行います。